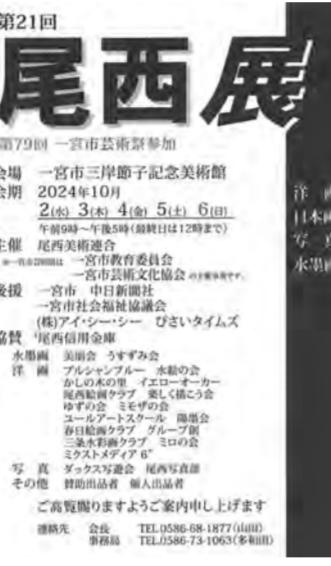




第21回記念 尾西展

10月2日(水)~10月6日(日)
一宮市三岸節子記念美術館

志と個人210人超が出品を
予定し、洋画や日本画、写真、
書などハイレベルな
作品が会場を彩ります。
昨年は1700人以上が
来場するなど、例年多く
の来場者が訪れる注目の
展示だけに、「美術を愛する
多くの市民が参加します。21
回目の意義ある展覧会をぜひ
ご覧ください」と主催者らは
呼びかけています。



同期間中は、市内19団体の有
西展」が開催されます。

旧尾西地区の画家や写真家
が中心となつてスタートした
同展も、今回で21回目。今で
は参加者も年々増加に

西展」が開催されます。
旧尾西地区の画家や写真家
が中心となつてスタートした
同展も、今回で21回目。今で
は参加者も年々増加に

（後援：一宮市、中日新聞社、
個人出品者）



「からすといつしょに
かえりましょ」
遠い記憶を呼び覚ますマーガレット・コグスウェル
NY在住アーティスト、マーガレット・コグスウェル
氏によるサイトメディア・イン
ク・ミクストメディア・アート・
スタイル・ショーン「からすと
いちよにかえりましょ」
が10月27日(日)までのこぎ
りのアートベースm h
PROJECTで開催され
ています。

このアートスペースは
アーティストによる作品発表の
場を提供する林真夕弓さ
んが運営するサイトスペ
シフィック・プロジェクト。
スペース。NYのイースト
ビレッジにあるm h
PROJECTで開催され
ています。

このアートスペースは
アーティストによる作品発表の
場を提供する林真夕弓さ
んが運営するサイトスペ
シフィック・プロジェクト。
スペース。NYのイースト
ビレッジにあるm h
PROJECTで開催され
ています。

文化や言語に縛られない芸
術家として活動を続けてき
ました。これまで、徹底的
にリサーチ力を背景にド
キュメンタリーアートを通
じて、社会問題を自らの視
点で問いかけてきた同氏。
本作「からすといつしょに
かえりましょ」は、彼女
が日本で過ごした幼少期の
記憶から紡ぎ出した初作
です。

「からすといつしょに
かえりましょ」は、アメリカ
の現代美術雑誌「アート
フォーラム」にも取り上げ
られた注目の作品です。

77歳のコグスウェル氏
は牧師の父の仕事の関係
で幼少期を名古屋、豊橋、
丸亀、金沢で過ごした後、
米国に帰国。NYを拠点に
活動する際は、日本のお
盆を象徴する精霊流しをイ
マガレット・コグスウェル氏

が堪能できます。
本展示は、ミツバチの生
態やのこぎり屋根工場の歴
史、コミュニケーションや
言葉にフォーカスし、アート
を通じて新たな対話を生
み出す場面。のこぎり二
時をどうぞ。

○開催期間・開催中～10月
31日(木)10時～19時※作
品贈呈は11月3日(日)13
時～15時

○会場のこぎり二(平松毛
織物株式会社 築屋4)

30年前に発足した水彩
画クラブ「みづゑ会」の第33
回水彩画展が10月10日(木)
～13日(日)一宮スポーツ
文化センター2階・3階展示

室で開催されます。
同会は毎月2回、脇田曜子
さん指導のもと、スポーツ文
化センターで活動しているグ
ループ。現在では12人の会員
が、それぞれ描きたいテーマ
を定めて楽しく描いており、
毎回、新規会員も随時募集中で、興味のあ
る方はぜひ問い合わせを。

○問・酒井正司会長
090(7310)3199

今日はその成果を発表するも

の(一宮市芸術祭参加)。ぜ
ひご覧ください。また新規会
員も随時募集中で、興味のあ
る方はぜひ問い合わせを。

○問・酒井正司会長
090(7310)3199

本紙編集部の運用管理地域情報サイト

本紙面をそのまま
掲載しています!

